

大動脈疾患ならびに末梢動脈疾患の診療に関する

多施設共同実態調査について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

本邦における大動脈疾患または末梢動脈疾患に対する診療の実態や予後の実態、ならびにそれらの関連因子を明らかにすることです。診療や予後の実態が明らかになることで、これまで日常診療の中で行なわれてきた本疾患の管理戦略を科学的に見直すことができます。さらに、管理方法や予後との関連因子を探索的に調査し、どのような特徴を有する患者さんが診療の恩恵をより大きく被っているのかが明らかとなることで、効果的な疾患管理戦略を見出せる可能性があります。

【対象】

2004 年 1 月以降において大動脈疾患・末梢動脈疾患の診療を受けた全ての患者さん

【情報の利用目的及び利用方法】

電子カルテから抽出したデータを用いて、大動脈疾患・末梢動脈疾患の診療・治療成績の実態を明らかにするとともに、各種因子の関連性を統計学的に解析します。

【調査項目】

研究対象者の年齢・性別等の患者背景情報、併存疾患も含めた病名やその重症度、治療状況、身体所見（身長、体重、血圧など）、血液・尿検査（末梢血、糖・脂質代謝、腎機能、肝機能検査など）、生理画像検査（ankle-brachial pressure index (ABI)、超音波検査、血管造影検査など）等の結果、血行再建術後再狭窄・再閉塞、大動脈瘤破裂、下肢切断、他の心血管疾患、死亡等の発生状況

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2004 年 1 月以降

【利用する者の範囲】

関西労災病院 循環器内科 医師

【試料・情報の管理について責任を有する者】

関西労災病院 循環器内科 辻村卓也

【研究期間】

実施許可日から 2025 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究代表者】

小倉記念病院 循環器内科 曾我 芳光

関西労災病院 循環器内科 飯田 修

【研究事務局】

飯田 修

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3 丁目 1 番 6 9 号

TEL：06-6416-1221（代表）

FAX：06-6419-1870（代表）

【当院の研究責任者】

辻村 卓也

関西労災病院 循環器内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）